

# 水田における作付意向について（令和4年産第1回中間的取組状況（令和4年1月末時点））①

- 3年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、1月末時点では、減少傾向22県、前年並み25県、増加傾向0県。
- 減少傾向とした県のうち、「1～3%程度減少傾向」は15県、「3～5%程度減少傾向」は3県、「5%超の減少傾向」は4県。
- 戦略作物については、「前年より増加傾向」とした県の数が最も多かった品目は、飼料用米32県であり、続いて、麦24県、大豆24県、米粉用米22県、新市場開拓用米（輸出用米等）20県。
- 麦・大豆を増やす意向の県が大きく増える一方で、飼料用米を増やす意向の県が3年産と同様に多いことから、引き続き、麦・大豆や野菜、子実用とうもろこし等の定着性の高い作物への転換を促していく。

## 【令和4年産米等の作付意向（前年産実績との比較、令和4年1月末時点）】

	主食用米			戦略作物							備蓄米
				加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 〔稲発酵粗 飼料用稲〕	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県			16県	20県	22県	32県	17県	24県	24県	7県
前年並み	25県			21県	11県	18県	13県	26県	12県	13県	18県
前年より 減少傾向	22県	1～3%	15県	7県	7県	5県	0県	2県	9県	8県	7県
		3～5%	3県								
		5%超	4県								

注1：令和4年産の意向（増加傾向、前年並み、減少傾向）は、3年産実績との比較。  
 注2：比較している主食用米の3年産実績は、令和3年12月統計部公表の主食用作付面積。  
 注3：加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の3年産実績は、取組計画認定面積。  
 注4：麦・大豆の3年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。  
 注5：備蓄米の3年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 水田における作付意向について (令和4年産第1回中間的取組状況(令和4年1月末時点)) ②

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		3年産実績	4年産意向 (対前年実績)
			3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)		
全国計	130.3万		47,641		6,748		7,632		115,744		44,248		101,760		85,484		36,435	
北海道	88,400	↘↘↘	6,178	↗	1,066	↗	72	↗	6,513	↗	620	↗	35,215	↗	18,599	→	387	↗
青森	34,200	→	853	↗	283	↘	16	↗	7,701	→	660	→	578	↘	4,414	↗	6,360	→
岩手	46,200	↘↘	1,196	→	343	↗	71	↗	4,683	↗	1,939	↗	3,310	↗	3,764	↗	656	↗
宮城	61,000	↘↘↘	581	↘	748	↗	150	↗	8,076	↗	2,244	↗	1,892	↗	9,175	↗	2,130	→
秋田	71,400	↘↘↘	8,855	↗	296	↗	425	↗	3,903	↗	1,106	↗	170	→	8,139	↗	3,723	→
山形	54,900	↘↘	3,876	↗	285	↗	112	↗	4,628	↗	966	↗	73	↗	4,413	↗	3,728	↘
福島	54,700	→	397	↗	38	↗	7	↗	10,038	↗	1,031	↗	273	↗	711	↘	5,335	↘
茨城	61,400	↘	1,135	↘	441	↘	43	↗	11,760	↗	571	→	4,298	→	423	↘	453	↘
栃木	50,600	↘↘↘	1,512	↗	93	↗	1,099	↗	12,482	↗	1,769	→	6,866	↗	343	↗	1,485	→
群馬	13,000	→	1,350	→	4	↘	369	↘	1,321	→	539	→	1,913	↗	102	↗	152	↘
埼玉	28,800	↘	118	↗	41	↗	912	↘	2,910	↗	116	↗	1,856	↗	341	↗	94	→
千葉	48,100	↘↘	1,499	→	13	↘	84	↗	8,190	↗	995	↗	477	↘	281	↗	922	↘
東京	120	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,920	→	-	-	-	-	-	-	10	→	0	↘	4	→	6	→	-	-
新潟	101,800	↘	7,097	↗	1,497	↗	2,145	↗	3,768	↗	400	↗	139	→	3,745	↗	4,529	→
富山	32,200	↘	1,215	↗	416	→	178	→	1,952	↗	453	→	2,999	↗	3,446	↗	2,271	↗
石川	21,400	↘	386	→	81	↘	350	→	1,389	↗	99	→	927	↗	896	↗	1,486	→
福井	22,500	↘	348	→	156	↗	196	→	1,490	↗	97	→	4,732	↗	114	→	1,251	→
山梨	4,760	↘	76	↘	-	-	12	↗	18	↗	15	→	57	→	98	→	-	-
長野	30,400	→	615	↗	158	↗	18	↗	362	↗	215	→	2,385	↗	534	→	233	↘
岐阜	20,700	→	616	→	73	↘	48	↘	3,009	→	208	→	3,445	↗	378	↘	92	↘
静岡	15,200	→	140	↘	1	↗	2	↗	1,075	→	297	→	256	↗	45	↗	4	↗
愛知	25,800	→	421	↘	37	↗	53	→	2,086	↗	156	→	5,317	→	95	↗	166	→
三重	25,900	→	197	→	37	→	91	→	2,043	→	268	→	6,693	→	316	↗	53	↗

(注1) 主食用米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「→:前年並み」、「↘:1~3%程度減少傾向」、「↘↘:3~5%程度減少傾向」、「↘↘↘:5%超の減少傾向」で分類。  
(注2) 戦略作物及び備蓄米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み」、「↘:減少傾向」で分類。  
(注3) 主食用米の「3年産実績」は、3年12月統計部公表の主食用作付面積。  
(注4) 加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。  
(注5) 備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 水田における作付意向について（令和4年産第1回中間的取組状況（令和4年1月末時点））③

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		3年産実績	4年産意向 (対前年実績)
			3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)		
滋賀	28,900	↘	644	→	203	↗	58	→	1,681	↗	277	↗	7,462	→	468	↘	268	→
京都	13,600	→	562	→	15	↗	9	↗	101	↗	120	↗	256	↗	241	↗	-	-
大阪	4,620	↘	0	→	-	-	5	→	6	→	-	-	3	↘	6	↗	-	-
兵庫	34,100	→	726	→	163	↗	34	↗	554	↗	866	→	1,751	↗	1,833	↗	-	-
奈良	8,400	→	19	→	0	→	30	→	34	→	40	→	62	→	25	→	-	-
和歌山	6,100	→	-	-	-	-	1	→	2	→	2	→	3	→	13	→	-	-
鳥取	12,400	→	24	↗	5	→	1	↘	707	↗	338	↗	23	↗	599	→	79	→
島根	16,500	→	303	↘	2	→	9	↘	779	↗	569	↗	263	↗	575	↘	25	→
岡山	27,900	↘	316	→	126	→	124	→	1,730	↗	346	↗	1,260	↘	1,102	→	181	→
広島	21,700	↘	320	↗	21	↘	124	→	424	↗	585	→	309	↗	232	↗	4	→
山口	17,400	↘	971	↗	2	↗	38	→	978	↗	313	↗	740	↘	750	↗	-	-
徳島	9,980	→	20	→	41	↗	11	→	881	↗	217	→	56	↗	9	↘	244	↗
香川	11,300	→	38	→	1	→	7	→	139	↗	142	↘	1,138	→	54	→	-	-
愛媛	13,200	→	43	↘	-	-	2	↗	271	→	159	↗	514	↘	315	↗	-	-
高知	11,000	↘	68	→	-	-	17	→	991	→	263	→	4	→	59	↗	2	→
福岡	34,100	↘	228	↗	8	↗	327	↗	2,192	↗	1,657	↗	1,583	↘	7,830	↗	16	↗
佐賀	22,800	→	383	↗	4	→	29	→	730	↗	1,700	→	948	↘	6,929	↗	44	→
長崎	10,800	↘	10	→	3	→	5	↗	112	→	1,307	→	70	↗	295	→	-	-
熊本	31,200	→	757	→	21	↗	300	→	1,295	→	7,994	→	775	↘	2,051	→	45	→
大分	19,400	→	136	↗	-	-	15	↗	1,565	↗	2,432	→	579	↗	1,242	↘	19	→
宮崎	13,900	→	1,926	→	26	→	16	↗	486	↗	6,700	→	18	↗	204	↘	-	-
鹿児島	17,100	→	1,451	→	1	→	11	↗	679	↗	3,451	→	67	↗	272	→	-	-
沖縄	623	→	37	→	-	-	7	→	-	-	5	→	-	-	-	-	-	-

(注1) 主食用米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「→:前年並み」、「↘:1~3%程度減少傾向」、「↘↘:3~5%程度減少傾向」、「↘↘↘:5%超の減少傾向」で分類。

(注2) 戦略作物及び備蓄米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み」、「↘:減少傾向」で分類。

(注3) 主食用米の「3年産実績」は、3年12月統計部公表の主食用作付面積。

(注4) 加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

(注5) 備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。